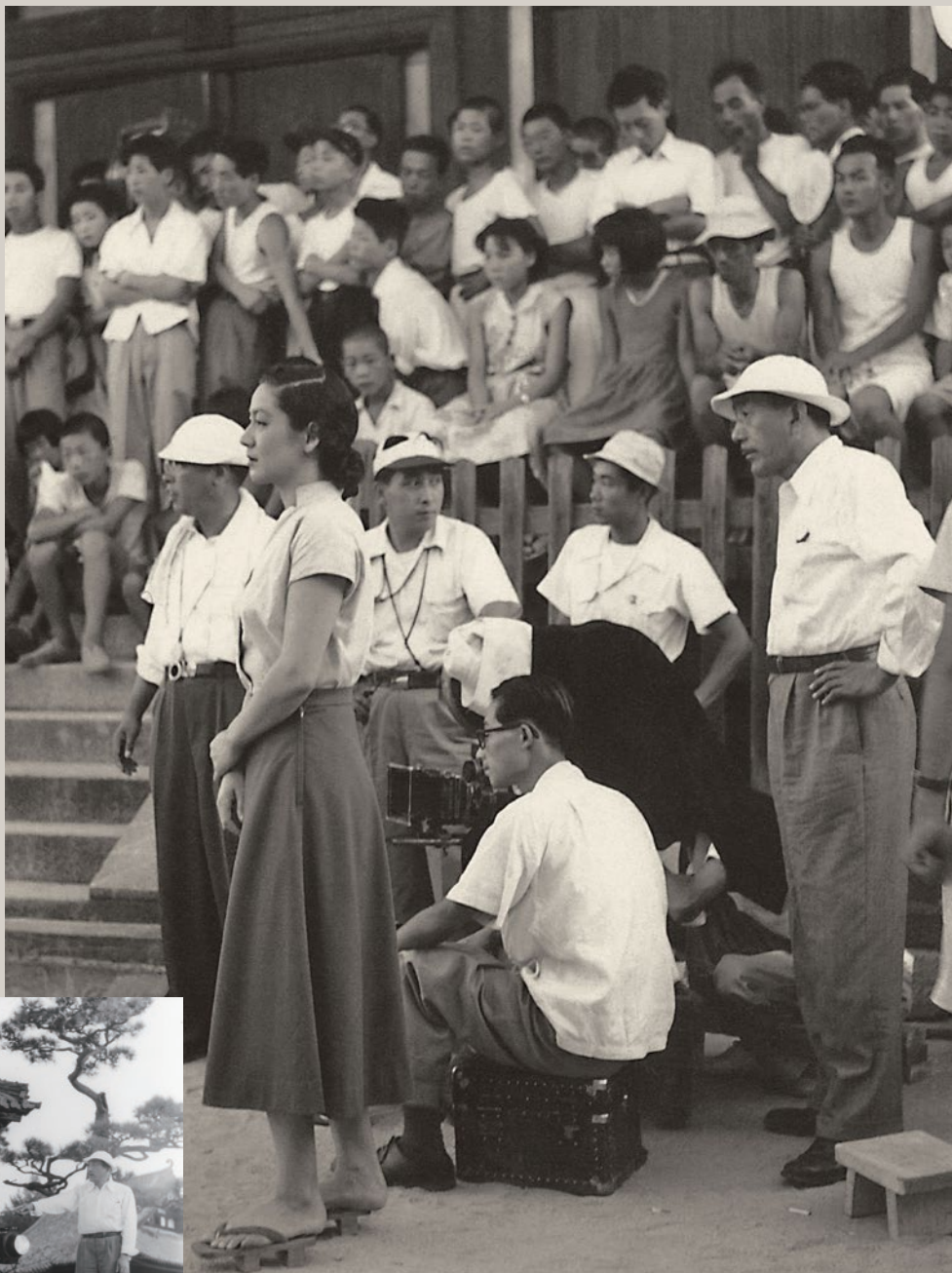


談話会

「東京物語」と尾道

小津安二郎生誕120年
映画「東京物語」尾道ロケ70年記念企画



©松竹株式会社

小津監督や尾道ロケの撮影当時を知る
ゆかりの方をお招きしての特別な談話会です。

第1部 講演【小津安二郎を語る】

小津亜紀子様 (小津安二郎監督の姪・オフィス小津)

第2部 談話会【「東京物語」と尾道】

尾道 竹村家のお食事を頂きながらお話をお楽しみ頂きます。

小津亜紀子様 菅野公子様 戸田芳樹様 武田敬子様

令和5(2023)年

12.10 (日)

11:00~14:00 (開場10:45)

場所 尾道竹村家 2階

参加費 15,000円

定員 30名(全席指定)

お申込 尾道竹村家(日曜日~土曜日)

受付け **0848-37-1112**

お問合せ ●尾道市文化振興課(月曜日~金曜日)
0848-37-7514

●全国小津安二郎NET 山口真一
sinyama@corp.odn.ne.jp

【関連イベントのご案内】12月9日(土)

■尾道ロケ地巡り 8:30~10:10 おのみち映画資料館・福善寺・中央棧橋・住吉神社・尾道竹村家・浄土寺

10:10~10:30 ロケ地巡り最終地点・浄土寺にて
小林住職による当時の尾道ロケ特別解説

定員50名

申込・受付 0848-20-7700(月曜日~金曜日)尾道市シルバー人材センター(担当:亀田)

■『東京物語』鑑賞 12:00~14:20

■シンポジウム 14:30~16:00

深田晃司様(映画監督)・渡辺あや様(脚本家)・他

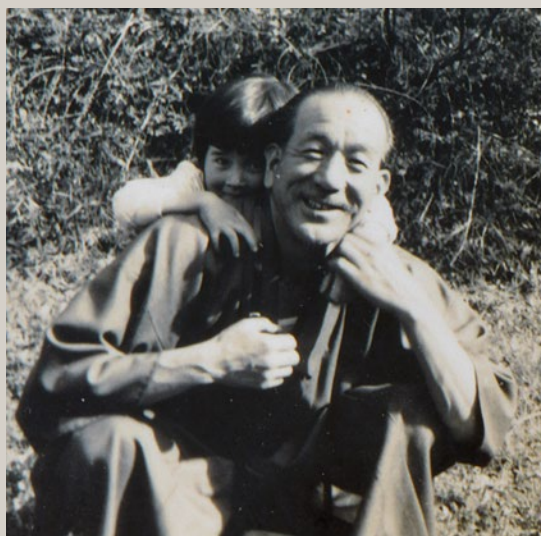
定員80名

申込・受付 0848-24-8222(日曜日~土曜日)シネマ尾道

第1部 講演【小津安二郎を語る】



小津監督の隣に亜紀子様、後ろは長井秀行様と小津あさ彥様



笑顔の小津監督におんぶされた亜紀子様

姪・小津亜紀子様と
叔父・小津安二郎監督との
思い出のフォトグラフ

映画「東京物語」の概要

終戦から8年を経た夏、尾道に暮らす周吉と妻のとみは、子供たちが暮らす東京に向けて旅立つ。久しぶりの再会を楽しみに出かけた夫婦であったが、子供達もそれぞれの暮らしに精一杯で、思うように面倒を見ることが出来ない。そんな中、戦死した次男昌二の妻紀子だけが、親身になって二人の面倒をみるのだった。一抹の寂しさを感じながらも、子供達の自立した姿に満足気な表情で尾道への帰途に就く老夫婦。その数日後、母とみの危篤を知らせる電報が届き、急ぎ尾道に駆け付けた子供達と紀子に見送られてとみは亡くなる。葬儀の後すぐに母の形見分けの話をし、そそくさと帰っていく兄や姉の姿に末娘の京子は憤るが、そんな京子に紀子は、それぞれの暮らしがあるのだと静かに諭す。皆が帰ってしまった後、周吉は妻に先立たれた寂しさを、ひとりかみしめるのであった。

監督：小津安二郎
脚本：野田高梧／小津安二郎
音楽：斎藤高順
1953年公開 製作：松竹



©松竹株式会社

第2部 談話会【「東京物語」と尾道】

対談者プロフィールご紹介



小津亜紀子様

小津安二郎監督の姪
オフィス小津



菅野公子様

映画「東京物語」の
撮影監督・厚田雄春氏の娘



戸田芳樹様

元東京農業大学客員教授
当時「平山家」在住、
笠智衆・香川京子と遭遇



武田敬子様

尾道 竹村家 女将
映画「東京物語」尾道ロケ時の
定宿「竹村家」

主催：小津安二郎生誕120年・映画「東京物語」尾道ロケ70年記念イベント実行委員会

協力：松竹(株)・オフィス小津・尾道市・映画『東京物語』聖地尾道PJ・浄土寺・尾道 竹村家・Art Managementしまなみ・(株)戸田芳樹風景計画・尾道学
文庫・村上アーカイブス・ちゅピCOM・他

発行：映画「東京物語」聖地尾道プロジェクト 不許複製